

第3部

医療について



1 治療方法について知りたい

【1】「標準治療」とは

がんの治療は、技術の進歩や医学研究の成果とともに変化します。現時点で得られている科学的な根拠に基づいた最もよい治療のことを「標準治療」と言います。

標準治療は、手術、薬物治療、放射線治療などをそれぞれ単独で、あるいはいくつかを組み合わせた方法で行われます。

ほとんどの種類のがんにおいて、手術、薬物治療、放射線治療以外の方法（温熱療法、代替療法（健康食品やサプリメント）など）は、科学的に有効性が確認されていません。

多くの場合は、「標準治療」を受けることが最もよい選択です。

【2】治療方法について

ア 手術

がんを外科的に切除します。切除する範囲を小さくしたり、手術方法を工夫したりすることによって、体への負担を少なく、治療後の合併症を最小限にするように手術の方針が決められます。

患者さんの状態や手術の方法により、入院期間は大きく異なりますが、最近は入院期間が短くなる傾向にあります。術後の回復が順調であれば、退院して外来通院で経過をみることも一般的になってきています。必ずしも「退院＝完治」ではないことを心に留めておいてください。

イ 放射線治療

放射線を照射することによって、がん細胞の増殖を抑えます。放射線治療の利点は、手術で体に傷を付けることなく、がんを小さくする効果を期待できることですが、がんの種類によって放射線治療の効きやすさや治りやすさは大きく異なります。

また、放射線治療には、X線による一般的な治療の他に、陽子や重粒子などの粒子放射線による粒子線治療があります。

陽子線治療

愛知県内では、名古屋陽子線治療センター、成田記念陽子線センターで陽子線治療が行われています。全てのがんに対して陽子線治療が適応(対象)となるわけではありません。可能かどうかについては、医師の診察が必要になります。

名古屋陽子線治療センター (名古屋市立大学医学部附属西部医療センター地域医療連携センター内)

- 住所：名古屋市北区平手町1丁目1番地の1
- 電話：052-991-8121(代表)(完全予約制)

成田記念陽子線センター

- 住所：豊橋市白河町78番地
- 電話：0532-33-0033

ウ 薬物療法

化学療法(抗がん剤治療)、ホルモン療法(内分泌療法)、分子標的治療、分化誘導療法などが含まれます。薬物を使ってがん細胞の増殖を抑える治療です。

通常、薬物療法は、飲み薬や点滴・注射によって投与します。薬を投与する日と投与しない日を組み合わせて、入院あるいは外来で治療を行い、効果と副作用の様子をみながら継続します。

エ 免疫療法

免疫療法とは、免疫本来の力を回復させることによってがんを治療する方法です。

免疫療法はさまざまな治療法を含んだ言葉であり、科学的に有効性(治療効果)が証明されていないものも多く含まれています。

現在、効果が明らかにされ、診療ガイドラインに記載されて標準治療となっている治療方法は、免疫チェックポイント阻害剤やサイトカイン療法などの一部です。

オ ガンゲノム医療

がんゲノム医療は、一般的には、①標準治療がないなどのまれながん（希少がん）、②原発不明がん、③標準治療終了後で、次の新たな薬物療法を希望する場合に検討される、遺伝子情報に基づくがんの個別化治療の1つです。

がんゲノム医療を受けられる体制を構築するため、厚生労働大臣により、愛知県内では、名古屋大学医学部附属病院が、「がんゲノム医療中核拠点病院」として、愛知県がんセンターが「がんゲノム医療拠点病院」として指定を受けているほか、がんゲノム医療を行う「がんゲノム医療連携病院」が以下のとおり指定されています。

●がんゲノム医療中核拠点病院等一覧

(2023年6月1日現在)

区分	病院名									
がんゲノム医療 中核拠点病院	名古屋大学医学部附属病院									
がんゲノム医療 拠点病院	愛知県がんセンター									
がんゲノム医療 連携病院	<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>連携先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名古屋医療センター 中京病院 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 公立陶生病院 藤田医科大学病院 愛知医科大学病院 小牧市民病院 豊田厚生病院 岡崎市民病院 安城更生病院 豊橋市民病院</td> <td>名古屋大学医学部附属病院</td> </tr> <tr> <td>名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 一宮市立市民病院</td> <td>愛知県がんセンター</td> </tr> <tr> <td>名古屋市立大学病院</td> <td>国立がん研究センター中央病院</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	連携先	名古屋医療センター 中京病院 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 公立陶生病院 藤田医科大学病院 愛知医科大学病院 小牧市民病院 豊田厚生病院 岡崎市民病院 安城更生病院 豊橋市民病院	名古屋大学医学部附属病院	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 一宮市立市民病院	愛知県がんセンター	名古屋市立大学病院	国立がん研究センター中央病院	
	病院名	連携先								
	名古屋医療センター 中京病院 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 公立陶生病院 藤田医科大学病院 愛知医科大学病院 小牧市民病院 豊田厚生病院 岡崎市民病院 安城更生病院 豊橋市民病院	名古屋大学医学部附属病院								
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 一宮市立市民病院	愛知県がんセンター									
名古屋市立大学病院	国立がん研究センター中央病院									

※がんゲノム医療を受けたいときは、まず担当医に相談しましょう。また、お近くのがん相談支援センター（7ページ参照）でも相談できます。